

清流長良川の恵みを感じよう

清流の国ぎふ
マスコットキャラクター
ミナモ



清流の国ぎふ ミナモ通信

私たちの暮らしにおいて欠かすことのできない清流長良川。長良川で育つ鮎は、流域の食、鵜飼や和紙などの伝統文化、歴史、経済と深く結びついています。この鮎を通じて、人の生活、水環境、漁業資源が密接に関わる岐阜県ならではの里川全体のシステム「長良川システム」が国際連合食糧農業機関(FAO)により高く評価され、2015年に「清流長良川の鮎」として世界農業遺産(GIAHS: ジアス*)に認定されました。県は世界農業遺産を保全・活用し、次世代に継承するために、鮎や長良川に親しむイベントの開催、「清流長良川の恵みの逸品」の認定制度など、さまざまな取り組みを推進しています。 ※GIAHS = Globally Important Agricultural Heritage Systems

■ 問/県庁里川振興課 ☎058(272)8455

長良川の恵みが形に!

清流長良川の恵みの逸品って?



清流長良川の恩恵を受け育まれた自慢の商品を「清流長良川の恵みの逸品」として認定しています。認定を受けているのは、天然鮎や鮎菓子をはじめ、農産物、加工食品、伝統工芸品など、52商品、32業者。認定商品の一部は、「THE GIFTS SHOP」「岐阜おみやげ川島店(オアシスパーク)」などで販売中です。手に取って、長良川の豊かさを感じてみませんか。



清流長良川の恵みの逸品 **11/1**から
今年度の募集を開始!

このマーク
が目印!



認定基準(例)。

- 商品に長良川流域の自然、歴史、伝統、文化的背景や長良川のイメージと結びつく物語性がある
- 消費者の安心感、信頼感を確保するための取り組みを行っている
- 将来にわたり、持続的に生産または製造が可能

認定によって得られるメリット。

- 認定商品カタログへの掲載や、販売フェアへの出品等による販売プロモーションが実施できる
- パッケージに世界農業遺産「清流長良川の鮎」のロゴマークを使用でき、商品のイメージアップや販路拡大につながる

応募方法などは

世界が認めたぎふの宝物を自分たちの手で守ろう

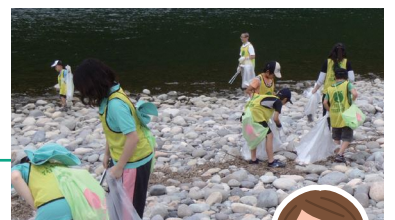
世界農業遺産「清流長良川の鮎」プレーヤーズを募集

こんな活動をしている団体、事業者の方はいませんか?。

- 鮎が住む環境を守るために、長良川をキレイにしている
- 長良川に育まれてきた自然、歴史、伝統文化等を活用し、次の世代に伝えている(鮎の友釣り体験指導、源流の森の育成等)

プレーヤーズの取り組みは、県公式ウェブサイト等で紹介します。

活動のPRにもつながるプレーヤーズへの登録に興味のある方は、県庁里川振興課まで。



長良川システムを詳しく知るならこのウェブサイト

世界農業遺産「清流長良川の鮎」

ウェブサイト世界農業遺産「清流長良川の鮎」では、これまでに「清流長良川の恵みの逸品」に認定された商品や「清流長良川の鮎」プレーヤーズの活動など、長良川システムに関する取り組みや魅力を幅広く紹介しています。鮎料理のレシピ動画や長良川で暮らす生き物たちの塗り絵、鮎をかたどった帽子型のペーパークラフトなど、親子で楽しんでいただけるコンテンツも公開中。おうち時間の充実にぜひご活用ください。

二次元
コードから
アクセス
してみよう!



岐阜・長良川の漁師 平工さんと
親子で鮎料理をつくろう!

鮎の赤煮編